

ナノスケールの物性やサイズに基づく効果を積極的に活用することで、伝送容量、処理速度、省電力等で飛躍的な性能向上を達成し、情報通信技術の大幅な改善を実現

2008年までに次世代超高機能ネットワークの要素技術を確立

